

Title	富裕層の人はリスクに対する認知と評価：中国の事例から考察
Sub Title	
Author	王, 海麗(Wang, Haili) 小幡, 績(Oyata, Seki)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2020
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2020年度経営学 第3689号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002020-3689

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（ 2020 年度）

論文題名

富裕層の人はリスクに対する認知と評価
—中国の事例から考察—

主 査	小幡 績
副 査	林 洋一郎
副 査	木村 太一

氏 名	王 海麗
-----	------

論文要旨

所属ゼミ	小幡 研究会	氏名	王 海麗
(論文題名) 富裕層の人はリスクに対する認知と評価ー中国の事例から考察ー			
(内容の要旨) 世の中で一般的な認識として、富裕層は投資を選択する際、リスクを多角的に精査し慎重に取り扱う。例えば「どのようなリスクがあるのか」、「どれだけリスクがあるのか」、「どこまでリスクを取れるのか」、「リスクに見合うリターンはあるのか」などについて、多くの富裕層が事前に調査を行ったうえで投資をおこなう。そして、彼らは自分のリスク許容度を超えるような案件には手を出さないというように考えられる人が多くなる。しかし実際はどうなるのか？筆者は質問を持った。したがって、本論文では、富裕層の人とリスク諸側面から分析し、リスクの本質を導く。また、本論文では、世の中の一般的な認識と反論したいと考えている。仮説としては、「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する。」というように挙げられる。検証するためには、主にドキュメント分析とインタビュー調査の方法を用いて、6章分けて、考察していく。それぞれは、第一章、「はじめに」においては、本論文の研究目的及び問題意識を解釈する。第二章、「先行研究」本研究に入る前に先に研究対象説明及びリスクに関する定義をこの章で、明白していく。第三章「仮説説明」においては、第二章の調査を前提として、さらにリスクに関する分類や事例を合わせ説明していく。第四章「仮説検証」においては、筆者はインタビュー調査を基づいて、3人対象のインタビュー結果を整理し、仮説検証をさらに検証していく。第五章「結果まとめ」においては以上前四章分析された結果を再び整理していく。第六章「本論文の限界と将来の研究方向」においては、少なくとも本研究の調査対象は中国の富裕層の人を中心に考察された結果のため、地域、文化、民族の差異により本論文においては、限界とこれからの研究方向を明白していく。			

目次

1.	はじめに	4
2.	先行研究	5
2-1	富裕層対象の選択範囲と理由	
2-2	中国富裕層の背景	
2-3	リスクの研究と分類	
2-4	事例選択理由と判断基準説明	
3.	仮説説明.....	12
3-1	見えるリスク事例収集	
3-2	事例から要素考察	
3-3	見えないリスク事例収集	
3-4	事例から要素考察	
4.	仮説検証	34
4-1	インタビュー検証	
4-2	結果分析	
5.	結果まとめ.....	40
6.	本論文の限界と将来の研究方向.....	41
6-1	本論文の限界	
6-2	将来の研究方向	
	謝辞.....	43
	参考文献.....	44
	添付資料.....	46

1. はじめに

世の中で一般的な認識として、貧困層ほど手持ちの資産を失うことによる生活維持のリスクが大きいと、リスク回避志向が強いと言われている。即ち、「絶対に損をしたくない」という気持ちが強い人は貧困層である可能性が高いということになる。例えば、「確実に何%の利益が出る」「絶対に損はしない」などの投資案件に騙された人がニュースになるたび、うまい話には裏があるということが明るみに出るものの、それでも悪質な投資詐欺事件の被害者は後を絶ちない。このような被害者の多くは、現状の生活に苦しんでいる貧困層の方も多いと聞かれる。一方、富裕層は投資を選択する際、リスクを多角的に精査し慎重に取り扱う。例えば「どのようなリスクがあるのか」、「どれだけリスクがあるのか」、「どこまでリスクを取れるのか」、「リスクに見合うリターンはあるのか」などについて、多くの富裕層が事前に調査を行ったうえで投資をおこなう。そして、彼らは自分のリスク許容度を超えるような案件には手を出さないというように考えられる人が多くなる。

王（2020）によると「財富沒有永恒的主人」通訳すると、「富には永遠のマスターがない」つまり、中国の富裕層の人はお金持を持ってば持つほどリスクを回避すると指摘されている。しかし、現実的にはどうなるだろう？

近年富豪たち投資失敗のケースにも少ない。例えば、ソフトバンクグループ株式会社代表取締役会長兼社長孫正義の投資失敗の例から、彼は「WeWork」など共有ビジネスを投資し、結局ソフトバンクグループが5月18日に発表した2020年3月期(19年4月～20年3月)の連結業績は、売上高が前年比1.5%増の6兆1851億円、営業損益が1兆3646億円の赤字(前年同期は2兆736億円の黒字)、最終損益が9616億円の赤字(同1兆4112億円の黒字)に転落した。また、今回新型コロナウイルスの感染拡大により、ソフトバンクグループへもたらしたショックにも小さくない。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響の下で、AI関連の新興企業に投資する10兆円規模のファンド「SoftBank Vision Fund」(SVF)の投資先の市場価値が下落し、1兆9313億円のセグメント損益を計上したことが響いた。このような富豪たちリスク非回避的の例にも決して少なくないと考える。このような背景に基づいて、富裕層の人はリスクが好きなのか？好きではないのか？そして、富裕層の人にとってリスクは一体どのようなものなのか？という問題が本論文の問題意識となった。そして、筆者は中国留学生の出身にも考えて、本研究においては、中国の富裕層の事例から説明して行きたいと考える。したがって、本論文では、富裕層の人とリスク諸側面から分析し、リスクの本質を導く。また、本論文では、世の中の一般的な認識と反論したいと考えている。仮

説としては、「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する。」というように挙げられる。検証するためには、主にドキュメント分析とインタビュー調査の方法を用いて、6章分けて、考察していく。それぞれは、第一章、「はじめに」においては、本論文の研究目的及び問題意識を解釈する。第二章、「先行研究」本研究に入る前に先に研究対象説明及びリスクに関する定義をこの章で、明白していく。第三章「仮説説明」においては、第二章の調査を前提として、さらにリスクに関する分類や事例を合わせ説明していく。第四章「仮説検証」においては、筆者はインタビュー調査を基づいて、3人対象のインタビュー結果を整理し、仮説検証をさらに検証していく。第五章「結果まとめ」においては以上前四章分析された結果を再び整理していく。第六章「本論文の限界と将来の研究方向」においては、少なくとも本研究の調査対象は中国の富裕層の人を中心に考察された結果のため、地域、文化、民族の差異により本論文においては、限界とこれからの研究方向を明白していく。

本論文は以上の流れを基づいて「富裕層の人はリスクに対する認知と評価—中国の事例から考察—」をテーマとして、ナイトの研究に基づく、リスクの本質を発見及び再定義していく。そして、仮説「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する。」を考察していく。

2. 先行研究

本章では、まず論文の選択対象及びリスクの分類定義を明白していく。そのため、4節分けて、説明していく。

2-1 富裕層対象の選択範囲と理由

また加えて、スイス金融大手クレディ・スイスが2019年度に発行した「グローバル資産レポート」によると、2018年の中国人富裕層は、世界の富裕層トップ10%の構成員数となり、アメリカを初めて上回る結果となった。2019年の中国の人口13億8,000万に対して、100万米ドル以上の資産を保有する中国人富裕層の人数は1億人といわれている。中国はこのほど、世界の富裕層上位10%に入る人の数において初めて米国を抜き、首位に立った。

米国で現在、世界の富裕層上位 10%に属する人の数は 9900 万人ほどだが、中国は 1 億人ほどだ。一方で 100 万ドル（約 1 億円）以上の資産を持つ「百万長者」の数は、米国が 1860 万人と世界全体の 40%を占め、中国は 440 万人にとどまった。成人 1 人当たりの資産は米国が平均 43 万 2365 ドル、中国は 5 万 8544 ドルだった。このように、中国の富裕層の数が近年世界で増えている。

表 1 地域別の家計の富の推移 2018～2019 年

表 1：地域別の家計の富の推移 2018～2019 年

	富の総額			成人 1 人当たりの富		金融資産の推移		非金融資産の推移		債務の推移	
	2019	2018-19	2018-19	2019	2018-19	2018-19	2018-19	2018-19	2018-19	2018-19	2018-19
	千億 米ドル	千億 米ドル	%	米ドル	%	千億 米ドル	%	千億 米ドル	%	千億 米ドル	%
アフリカ	4,119	130	3.3	6,488	0.4	1	0.1	164	6.6	35	7.7
アジア太平洋	64,778	825	1.3	54,211	-0.3	539	1.5	672	1.9	386	4.2
中国	63,827	1,889	3.1	58,544	2.6	88	0.2	2,273	7.5	471	10.9
欧州	90,752	1,093	1.2	153,973	1.2	127	0.3	1,156	2.0	190	1.4
インド	12,614	625	5.2	14,569	3.3	37	1.4	708	6.9	120	11.5
中南米	9,906	463	4.9	22,502	3.2	193	4.0	340	5.7	70	5.0
北米	114,607	4,061	3.7	417,894	2.7	3,334	3.6	1,263	3.8	626	3.8
世界	360,603	9,087	2.6	70,849	1.2	4,319	2.0	6,666	3.7	1,898	4.0

(出典：<file:///C:/Users/kyomi/Downloads/csri-global-wealth-report-2019-jp.pdf>)

最後、筆者は中国の留学生として、母国の富裕層の動向にも知りたく、中国の富裕層を対象として、選択した。

2-2 中国富裕層の背景

本節では、中国人と分類と富裕層の概念を明確にする。本節ではこれから第三章事例分析トつながり、事例選択指標の判断基準として、詳しく説明していく。

まず、中国人の所得分布の実態から考察してみましょ。2020 年 5 月、全人代閉幕後（全国人民代表大会の略称）、李克強首相が月収 1000 元（約 1 万 5650 円）で暮らす人々が 6 億人いると挙げられて、世界を驚かせた。昨年、『月収 1000 元にも満たない 6 億人はどこにいるのか』（万海遠・孟凡強 財新網）である。李首相の指摘だが、正確に言うと、収入ゼロから月収 1090 元（約 1 万 7060 円）までの人が 5 億 9992 万人存在する。これは、中国全人口（以下、全人口）の 42.85%を占める。

次には中国の収入ごとに、階層は以下ように分けられる。

① 【絶対貧困層・最下層・農村部】

世界的基準である「絶対貧困」層とは、1日1.9米ドル（約199円）未満、すなわち月収57米ドル（約5960円）未満の収入しかない人々を指す。これを中国の対象に当て嵌めると、つまり月収380元（約5950円）未満の人たちを指している。今回論文の研究対象外だが、念のため、対象外の理由説明していく。

また『月収1000元にも満たない6億人はどこにいるのか』の中には、380元のデータがないので、「収入ゼロ」層（546万人、0.39%）を除く「最下層」の月収「0～500元（約7825円）」（合計2億1589万人で、人口の15.42%）から、その数を推測してみた。

ここではつまり、「最下層」の2億1589万人が平均的に分布していると仮定しよう。500で割って1元刻みにすると、約43万1780人という数値が出る。それに380（元）を掛ければ、「（収入ゼロ）層を除く」「最下層」中、約1億6407万6400人が「絶対貧困」層に位置すると考えられる。そこに、改めて「収入ゼロ」を加えると、約1億6953万6400人となる。つまり、全人口のおよそ12%が「絶対貧困」層と言える。

第2に、【下層】という階層を明白していく。

② 【下層】

ここでは、「下層」（月収500～2000元）を

- (1) 「下層下位」（月収500～1000元＜約1万5650円＞）
- (2) 「下層中位」（月収1000～1500元＜約2万3475円＞）
- (3) 「下層上位」（月収1500～2000元＜約3万1300円＞）

の3クラスに分けたいと考える。

(1) 「下層下位」は3億2607万人（人口の23.29%）、(2) 「下層中位」は2億4389万人（同17.42%）、(3) 「下層上位」は1億7263万人（同12.33%）となる。

「下層」全体では、7億4259万人、人口の53.04%を占める。「最下層」と「下層」を合計すると、9億6393万人、全人口の68.85%となる。つまり、中国人の中で3人に2人以上は、この層に属する。この2つの層には、あまり消費を期待できないため、今回の考察対象外とする。

③ 【中間層】

第3に、中国においては、月収「2000～3000元（約4万6950円）」（「中間層」約2億0735万人。人口の14.81%）ならば、収入が悪くないと言われる。一線都市（北京・上海・広州・深圳）と新一線都市（成都・重慶・武漢・天津など）では暮らすのが難しいかもしれないが、二線都市（寧波、廈門、大連、青島など）や三線都市（海口、汕頭、洛陽、桂林など）では、何とか暮らしていけるという人を指している。

④ 【上層（富裕層）】

第4に、「上層」を

- (1) 「上層下位」（月収3000～5000元＜7万8250円＞。1億5695万人で人口の11.21%）
- (2) 「上層中位」（同5000～1万元＜15万6500円＞。6328万人で人口の4.52%）
- (3) 「上層上位」（同1万～2万元＜31万3000円＞。784万人で人口の0.56%）

の3クラスに分ける。

この層は、生活に余裕があるだろう。なお、「上層」全体では2億2807万人、全人口の16.29%である。消費に対する期待が持てる。そのため、今回論文の考察対象として、この階層の人から考察していく。

⑤ 【最上層（富裕層）】

第5に、月収「2万元」以上の「最上層」（富裕層）は、全体の0.05%で70万人いる。「富2代」「富3代」（お金を持っている子供たちを指す）、もしくは「官2代」「官3代」（新中国成立後、貢献した元高級官僚の子供たちを指す）らが中心とみられる。

表2 中国人収入階層わけ

階層	収入	割合
絶対貧困層・最下層・農村部	月収「380元」（約5950円）	12%
下層	(1) 「下層下位」（月収500～1000元＜約1万5650円＞） (2) 「下層中位」（月収1000～1500元＜約2万3475円＞） (3) 「下層上位」（月収1500～2000元＜約3	68.85%

	万 1300 円>)	
中間層	月収「2000～3000 元」(約 4 万 6950 円)	14.81%
上層 (富裕層)	(1)「上層下位」(月収 3000～5000 元<7 万 8250 円>。1 億 5695 万人で人口の 11.21%) (2)「上層中位」(同 5000～1 万元<15 万 6500 円>。6328 万人で人口の 4.52%) (3)「上層上位」(同 1 万～2 万元<31 万 3000 円>。784 万人で人口の 0.56%)	16.29%
最上層 (富裕層)	月収「2 万元」(316215 円) 以上	0.05%

(財新網により筆者一部修正及び作成)

『月収 1000 元にも満たない 6 億人はどこにいるのか』の数字を見る限り、前節掲げた「クレディ・スイス」の調査結果とは著しく異なる。おそらく、「クレディ・スイス」のいう「中国人」とは、「中華系」の人々を指すのではないか。台湾人・香港人や東南アジアの華僑・華人、あるいは、北米やヨーロッパの華僑・華人の数すべてを合わせた数である。また、本稿では、富裕層を中心に研究して行くため、主の対象は本節分類された第四【上層 (富裕層)】と第五【最上層 (富裕層)】の階層の人、つまり月収入 (月収 3000～5000 元<7 万 8250 円>以上) の対象に当てはめる。また、「クレディ・スイス」のデータ含めて、「中国人」とは、「中華系」の人々を指すことである。つまり、台湾人・香港人や東南アジアの華僑・華人、あるいは、北米やヨーロッパの華僑・華人の数すべてを合わせた数と月収入 (月収 3000～5000 元<7 万 8250 円>以上) の対象に当てはめることをさしていく。

2-3 リスクの研究と分類

続きましては、本節ではリスクの概念を明白していく。

普段生活の中で、リスク (risk) に対する定義は常に「事態の発生確率とその結果の組合せ」という認識されている。今までリスクに関する研究を振り返るとリスクの概念は 1920 年代に経済学分野において提示された。ナイト (1948) によれば不確実事象には 2 種類あり、一つは測定し得る不確実性であり、もう一つは測定し得ないものとしている。ナイト (1948) は両者の場合を明確に区別し、前者を「危険」の場合、後者を「不確実性」の場合とし、その上で経済を動かしているのは不確実性を指摘されていた。

またリスクを正と負の両面から捉えている。

不確実性には二つのタイプがあり、二つのタイプのうち第一のタイプは、それが起こる可能性についての「確率分布」を思い描けるものだ。ナイトはこれを「リスク」と呼ぶ。他方で第二のタイプは、それが起こる「確率分布」を思い描けないものである。ナイトはこれを「真の不確実性」もしくは「不確実性」ということを挙げられた。

ここで、さらにわかりやすく説明すると、例えば、「サイコロ」や「自動車事故」は、確率分布を想定できる事象である。そのようなタイプの不確実性が「リスク」である。不確実性が「リスク」であるためには、「確率分布」について理論的な推測が可能か、類似した現象が過去に数多く発生しており、データからの統計的推測が可能でなければならない。これらに基づいて、ナイトは経済行動の「合理性」を基本的には認める。人間は「合理的」な計算が成り立つような状況では、「合理的」に振る舞うと考えるのである。しかし他方で、「合理性」がもともと成り立ちえない領域、すなわち客観的な確率の計算のできない「不確実性」の領域の存在にも彼は重視する。われわれの世界は「不確実性」によって包囲されており、その「合理性」の成り立たない領域における人間の行動は「合理的」でありえない。そこでは、「強気」または「弱気」の心理が人間の行動を支配される可能性にも高いである。前節の書いたように孫さんの事例から考えて見ると、「真の不確実性」を前にして自分の幸運を信じ込み、あえて挑戦するという心理傾向は、ただ過剰な楽観主義あるいは「バブル」という経済現象だと考える。

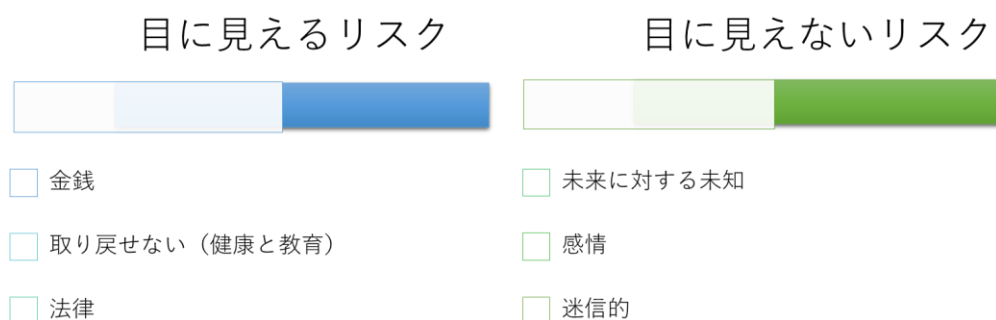
それでは、「富裕層の人」という特別なタイプの人のもっとも本質的な行動は何かといえ、ば、「新しいこと」への挑戦である。「新しいこと」、過去に類例がないことに富裕層の人は挑戦する。「不確実性」と真正面から対決するのである。そして「不確実性」に対決する報酬として、富裕層の人は「利益」を手に入れる。が、「不確実性」の領域において、富裕層の人が取る行動は、必ず成功の当てがあるものではない。そもそも必ず成功の当てがあるようなものは、「不確実性」とは言わない。したがって企業家は成功することもあれば、失敗する可能性にもある。従って、考えてみれば、そもそもリスクに対する態度はつまり、何か影響要素により、富裕層の人を選ぶものだと筆者を考える。

ナイトによると、第一のタイプは、それが起こる可能性についての「確率分布」を思い描けるもの。これを「リスク」と呼ぶ。第二のタイプは、それが起こる「確率分布」を思い描けないものである。ナイトはこれを「真の不確実性」もしくは「不確実性」という。しかし、この定義見ると安全だが、しかし、真の不確実性実際にはリスクという言葉が測定の可否に

かかわらず、使われることが多く、人生の選択や企業的意思決定みたいに、繰り返すおこる現象わけではなく、一回切りの現象にもあるそもそも、不確実性は全く予期も計算も、できないことではないか？どのようにとらえるのか？

そして、量化できない不確実性とは何か世の中のリスクは筆者、「確率分布」について理論的な推測が可能なリスクつまり測れるリスクを目に見えるリスク、類似した現象が過去に数多く発生しており、データからの統計的推測が可能でなければならぬリスク、つまり測れないリスクを目に見えないリスクを再定義される。さらに中国の富裕層の人の各事例を含めて考察し、目に見えるリスク3つの枠を分類させる。①金銭的なリスク。②取り戻せないリスク（健康と教育）。③法律的なリスクという分けられる。そして、目に見えないリスク同じく3つの枠を分類させて、①未来に対する未知のリスク。②感情的なリスク。③価値観的なリスクというように分けていく。以下の図のように分類されていく。

図1 リスク再分類



(筆者作成)

そしてその定義は以下の通りである。

目に見えるリスクとは確率分布で描かない、しかし、未来のことを計測可能できるということである。

金銭的なリスク：お金とかかわる未来のことを指す。

取り戻せないリスク：健康と教育みたいに、一回しか発生できないリスクを指す。

法律的のリスク：国の法律とかかわる未来のことを指す。

目に見えないリスクとは確率分布で描かない、そして、未来のことを計測にも不可能なリスクということである。

未来に対する未知のリスク：突然事故みたい未来のことを指す。

感情的なリスク：個人の好みを中心に判断し非合理的な行為を行う未来のことを指す。

迷信的なリスク：宗教を信じることより非合理的な行為を行う未来のことを指す。

以上のように、定義と含め、第三章では、中国の富豪たちの事例と組み合わせて、説明していく。

2-4 事例選択理由と判断基準説明

本論文の考察範囲が広いため、今回の事例を選択する指標としてはすべて中国で近年社会の中で話題となっている事例である。話題性を解釈するために、富裕層の範囲内でリスクとの関わりを事例として説明していく。

3. 仮説説明

3-1 見えるリスク事例収集

金銭的のリスク—ジャック・マーとアントフィナンシャル

続きましては中国の大富豪起業家。アリババグループの創業者、元 CEO、董事長(会長)、ソフトバンクグループ取締役。中国本土の起業家で初めて『フォーブス』に名前が掲載されたのジャック・マーさんの例から考察してみましょう。

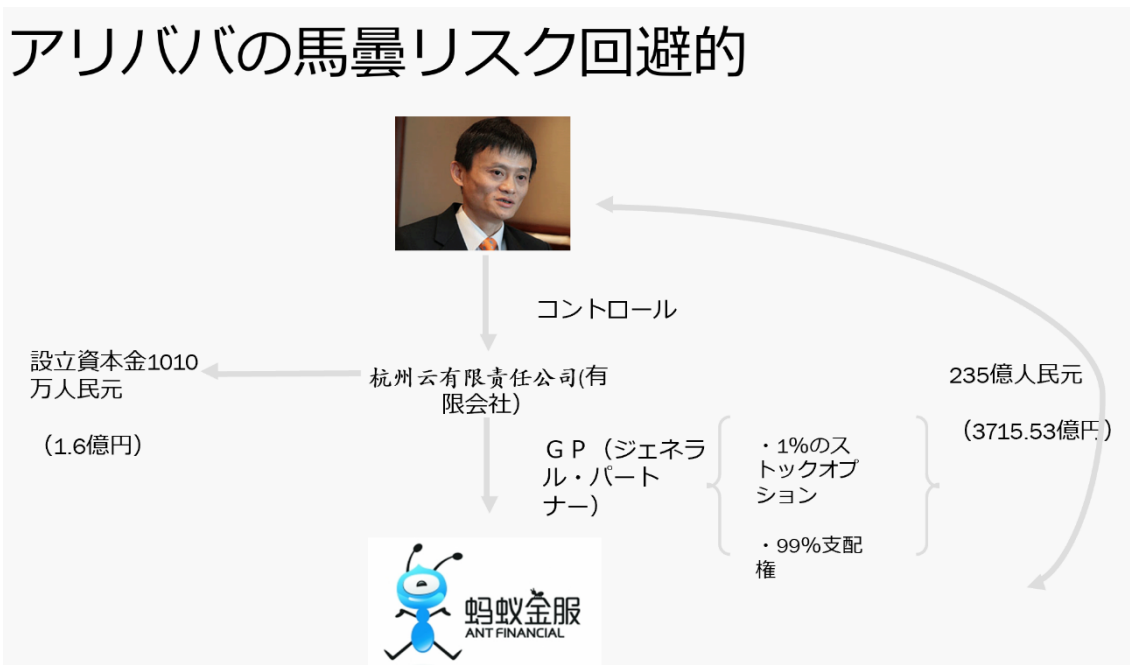
事例を説明する前にまず GP と LP の定義を明白して行く。

まず、GP (General Partner) とは無限責任組合員のことで、ファンドの運営に責任を負う組合員のことである。ファンド運営の対価として、組合から管理報酬と成功報酬を受領す

る。ファンドの出資約束金額の総額に対して1%以上の出資を行うことが一般的である。

次には、LP（Limited Partner）とは有限責任組合員のことで、ファンドの運営に出資額を限度としてのみ責任を負う組合員のことである。従来は一般の個人投資家もLPとなることができたが、日本の場合は平成27年の金融商品取引法の改正により、原則として「金融商品取引法施行令17条の12第1項各号に列挙される投資家」でないとLP出資ができなくなった。ベンチャーファンドの特例も用いた場合でも、一定の制限が課せられている。

図2 アリババのジャック・マーの金銭的のリスク回避



(ジャック・マー事例より筆者作成)

続きましては、ジャック・マーの金銭的のリスク回避ことを図2と合わせて、明白していく。アントフィナンシャルの登録資本金は235億である。ジャック・マーはこの235億のリスクをどのように回避できたのか？ その理由は、アントフィナンシャルは有限会社（Limited partnership）である。有限会社はつまり限定パートナーシップ会社（limited partnership）はGP（General Partner）とLP（Limited Partner）2種類がある。

ジャック・マーは直接にアントフィナンシャルをコントロールの場合は、GP（General Partner）になるしかならない。これは、GP（General Partner）が株式の1%、意思決定権

の100%を保有しているためである。デメリットとしては、彼が無限責任組合員のことで、ファンドの運営に責任を負わなければならないことだ。そのため、ジャック・マーは直接 GP (General Partner) として担当せず、杭州雲有限会社設立し、GP (General Partner) を担任する。杭州雲有限会社を管理することは本質的にアントフィナンシャルを管理することと同等である。しかし、杭州雲有限会社の設立資本金 1010 万人民币元 (1.6 億円) である。万が一、アントフィナンシャルが破産した場合は、ジャック・マーは 1010 万の負債を負担するだけで済む。逆に、ジャック・マーが直接にアントフィナンシャルの GP (General Partner) を直接務めている場合、アントフィナンシャルが破産した場合ジャック・マーは 235 億 (3715.53 億円) のリスクを負う必要がある。これはジャック・マーの金銭的のリスクを回避する方法である。ジャック・マーの例から考察してみると、富裕層の人は測れるリスクを選択する際、金銭的リスクを回避したいと考えるの程度のことである。

取り戻せないリスク①—芸能業界の人と健康保険

次には、取り戻せないリスクについて説明していく。一番当てはまる例としては中国の芸能界と健康保険だと考える。中国においては芸能人は常に個人の健康を重視、毎年膨大な金額をかかって、個人の体に保険する。この節では、中国の有名な国宝級ピアニストラン・ラン、中国有名な女優莫文蔚、香港の金像奨女優賞林嘉欣、台湾有名な歌手蔡依林の例から考察していく。

300 万元 (約 4600 万円) の手 国宝級ピアニストラン・ラン

まずは中国では国宝級ピアニストとして知られるラン・ランの手に出演番組側が高額保険をかけたと報じられ、そして、「中国で最も高価な手」と話題になっている。以下の写真はラン・ラン。

写真1

ラン・ラン



(出典：<http://pai-hang-bang.cn/ic-439014692457745124.htm>)

2008年北京五輪開会式での演奏でも知られ、ユンディ・リ（李雲迪）と人気を二分する若手ピアニストのラン・ラン。中国の国営放送・中国中央テレビ（CCTV）のバラエティー番組「加油！向未来」に出演しているが、その宝物のような手を守るため、番組側が300万元（約4600万円）の保険をかけたとして話題となっている。番組では体を高くつり上げられ、クイズに回答できなければ下に落とされるという演出がある。海外公演のため、両手に1億元（約15億円）の保険をかけていると言われるだけに、約500人の番組スタッフの間にも、収録中中国有名なサイトビリビリ動画したムードが広がっている。その両手を守るため、カバンを持つことさえしないと言われた。さらに、ラン・ランは手を守るために、ファンから握手を求められても決して断ったりしないということである。

4000万香港ドル（約5億2680万円）の保険がかかった莫文蔚の美脚

続きましては、香港の有名な女優莫文蔚の例から考察していく。

写真2 莫文蔚



(出典：www.qq545.com)

スターの身体で最も高価な部分を挙げるとしたら、その中で欠かせないのは莫文蔚の頭髪と美脚である。莫文蔚は頭髪と脚にかけての保険額は 8000 万香港ドル（約 10 億 5360 万円）に達するという。そのうち、脚にかけているのは 4000 万香港ドルだ。このほかにも、莫文蔚は身体の全身に保険をかけており、上から下まで身体のすべての部分に詳細な価格表が用意されている。つまり、莫文蔚の全身はどの部分も非常に高価であることを示している。

1000 万元（約 1 億 6690 万円）の林嘉欣(カリーナ・ラム) の顔

また、中国で人気な女優さん林嘉欣の例から考えましょ。写真3は林嘉欣である。

写真3

林嘉欣



(出典：<https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ps=1&ct=201326592&lm=-1&cl=2&nc=1&ie=utf-8&word=%E6%9E%97%E5%98%89%E6%AC%A3>)

香港の金像奨女優賞にノミネートされたことがある実力派女優の林嘉欣は非常にプロ意識の強い女優である。2005年、映画「アンナとアンナ」(原題：怪物)を撮影する際、映画の役づくりのために、毎回長時間にわたって科学薬品が含まれた特殊メイクを施されなければならなかったため、林嘉欣の皮膚にアレルギー症状が一時的に起こった。このため、映画会社は彼女の美しい肌と顔のために1000万円の保険を購入した。

5000万台湾ドル(約1億7000万円)の蔡依林(ジョリン・ツァイ)の美脚

最後では台湾有名な歌手、かつ中国の大陸にも活躍している蔡依林の美脚の例から考察していく。

写真4 蔡依林



(出典：<https://miniimg.eastday.com/detail/170602154559225149874.html>)

蔡依林は長年芸能界の第一線で活躍してきて、高い技術を誇るダンスのスタイルをすでに確立している。しかし、毎回コンサートの度に長い時間踊り続けるため、その美しい脚に負担がかかり、常に怪我を負っている状況だった。このため、所属していた芸能会社は蔡依林の脚に約5000万台湾ドルの保険を購入した。これによって、蔡依林は好きなだけ自分の得意のダンスを披露することができるようになった。

以上4つの中国の芸能人結果から考えると、中国の女優、男優たち、アスリート、ピアニストなどの専門家は、身体の特定の部分に保険をかける。これらの人々は、事故の場合に補償を受けることができるように、身体に依存し働くことが多いである。芸能人はどちらかといえば働くに身体を酷使するものであり、一度病に倒れた人たちは不安定で惨めな生活状態となる可能性が高いである。健康に生じる障害、またはその発生頻度や重大性のことより、健康は取り戻せないかもしれないという意識は高まっている。潜在的なリスクを回避するために、芸能人たちは、個人の健康に非常に重視している。かつ芸能人は中国の富豪範囲内に属しているため、この節では中国の芸能人と保険の事例を含めて説明していた。

芸能業界の富裕層の例を紹介が終わったら、続きましては中国の富豪たちは保険以外の取り戻せないリスクの事例教育についてを説明していく。

取り戻せないリスク② 教育 富裕層の子供と名門校

取り戻せないリスクに関して、もう一つ面白い例から考察してきましょう。

まず一つ目は中国の富豪たちの子供は基本的高学歴出身ということである。例の一としては中国の王健林の息子王思聰である。王健林の資産は1兆4000億円、息子王思聰の資産も300億円。中国最大の富豪の御曹子は、大衆から熱い注目を集めている。中国のSNS上の奔放な発言で「国民の旦那様」と親しまれる青年は、「七光り」を脱して巨大エンタメ帝国を築こうとしている。スーパー富二代（中国でお金持ち子供の呼び方）として、彼の生活にも常に中国で注目されている。

写真5 息子王思聰



(出典：<https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ps=1&ct=201326592&lm=-1&cl=2&nc=1&ie=utf-8&word=%E7%8E%8B%E6%80%9D%E8%81%A1>)

続きましては彼の学歴から考察してみましょ。王思聰は1988年生まれ、子供の頃から海外に留学され、シンガポールのスイスビレッジ小学校で学んだ。大学はイギリスのロンドン大学で哲学を勉強していた。

図3 王思聰学歴

Education	Winchester College
Occupation	Director of Wanda Group CEO of Panda TV
Net worth	CN¥6 billion (October 2016)
Parent(s)	Wang Jianlin Lin Ning

Wang Sicong was born in [Dalian, Liaoning province, China](#), in 1988.^{[4][5][6]} His father Wang Jianlin is the chairman of the [Dalian Wanda Group](#), China's largest [real estate developer](#), as well as the world's largest movie theater operator.^[7]

Sicong studied for a BA Philosophy at [University College London](#), but did not complete the course, opting to leave after the first year^[citation needed].

(出典：https://cotca.org/search/grid?s=&order=rel&wls%5Bpost_type%5D%5B%5D=item&wls%5Btaxonomy_keyword%5D%5B%5D=education)

以上の例から結果を分析してみると、富裕層にとって「文化的資本」を互いに表し、ステータスを固める簡単な方法である。知識を見せることは文化的資本を表し、社会的地位が上がり、人脈を作るときにも優位になる。富一代（中国お金持ちの呼び方、一代目）の学歴が低くても、子供たちの学歴が高いである。一流の教育に投資することも、富裕層がその豊かさを表す1つの方法であり、取り戻せないリスクを回避する方法だと考える。

法律リスク—海底撈と税金回避

ハイディーラオ・インターナショナル（海底撈国際控股）は中国で人気の火鍋料理チェーン店「海底撈」を展開する企業である。1994年に四川省簡陽市に1号店を開店し、18年9

月時点で店舗数は海外を含めて 362 店舗に上がる。売上高ベース（2017 年）では世界最大の中華料理レストランで、顧客は年間で 1 億人を超えている。料理が美味しいだけでなく、様々な「おもてなし」サービスを行っていることが「海底撈」の人気の理由となっている。また、従業員への待遇も手厚く、従業員満足度が高いと評判の企業でもある。そして、近年日本にも進出し、店舗をどんどん立上げる。

写真 6 海底撈店舗



(出典：<http://www.seregeseba.com/w/%E5%A8%B4%E5%B3%B0%E7%B0%B3%E9%8E%B9%E7%82%B4%E6%B4%B8%E5%A7%B9%E7%86%B7%E7%B0%B5/>)

そして、米経済誌フォーブスが発表した「シンガポールの富豪トップ 50（2020 年版）」で、火鍋チェーン「海底撈火鍋」の創業者夫婦、チャン・ヨウ氏とシュウ・ピン氏が資産額 190 億ドル（約 2 兆円）でトップとなった。ヨン氏は 2 年連続での首位となる。ここでは中国料理と中国人なのに、なぜシンガポールの富豪になったのか、それは海底撈火鍋の創業者夫婦、チャン・ヨウとシュウ・ピンの法律のリスク回避的方法だと考えた。説明する前にまずシンガポールの法律を紹介していく。

シンガポールの利点としては幅広い二重課税防止条約（租税条約）シンガポールは、世界 80 つ以上の国と二重課税防止条約（DTA）を締結している。そして、DTA の主要なメリットは以下の通りだ。

- (1) 二重課税を回避する

(2) 源泉徴収税額を減らす

(3) 税制優遇制度を利用する

それを利用し、また、シンガポールでは、キャピタルゲイン（資本利得）と配当金は一切課税されないのので、シンガポールが魅力的な管轄地域となっている。企業側にとってはシンガポールで持株会社（Holding Company）を設立することでこれらのメリットを享受できるということである。

また、シンガポールでは友好的な課税制度にも設置している。投資者に友好的な課税制度とはシンガポールの法人税率は 17%です。資本利得や配当金に対する税率はゼロである。外国投資者によってシンガポールで設立された持株会社がシンガポール国内（または海外）において株式又は資産を購入することに対しても税収優遇措置がある。

税収優遇は以下の通りです。

(1) 資格に該当するグループ会社（例えばシンガポール株式会社）は、グループリリーフ制度（損益通算制度）に基づき、当該事業年度の繰越欠損金、未控除のキャピタルアロース（税務上の減価償却費）及び寄付金をグループ内で相殺することができる。

(2) シンガポール会社は、海外配当金、海外支社の利益や海外サービスによる収入を受け取ると税金が課されますが、特定の状況（収益がシンガポールへ振り込まれない場合）で税金が免除されます。海外からの収入は、海外で税率 15%以上で課税された場合、シンガポール法人税が免除される。

(3) シンガポールではキャピタルゲイン（資本利得）に対しては課税されませんので、シンガポール又は海外の投資・資産の売却による収益がキャピタルゲインに該当する場合、シンガポールの所得税を納付する必要がない。

そのため、張さん夫婦はシンガポールの税収優遇を利用し、リスクを回避するため、3つのことをやった。

第一に、1000 億人民元をオフショア信託に入れる。所有権を放棄し、有益な権利のみを享受することで、家族資産の債務リスクから解放される。

第二に、1000 億人民元 2つ分けて、それぞれ信託を設立する。二つに分けにより、夫婦は夫と妻の間の変化による株価の変動リスクを回避ことができる、個別の信託を設定する。

第三に、張と舒夫婦はシンガポールの国籍に移住する。シンガポール市民であるシンガポールは、海外での収入を課税から免除し、オフショア企業やオフショア信託を管理対象とし

て扱う個人的な税務リスクなど、中国の新しい税務回避の実施後に中国が直面する可能性のある税務リスクを巧みに回避できる。

結果から考察して見ると、海底撈の張と舒夫婦はシンガポールの国籍に移民ことより中国の新しい税務回避の実施後に中国が直面する可能性のある税務リスクを巧みに回避する。低い税率と一連の優遇税制により、シンガポールは裕福な人々から「世界的な法的税の天国」と呼ばれている。シンガポールでは、個人所得税は20%を超えず、企業所得税は17%未満になる。また、シンガポールでは相続税やキャピタルゲイン税は基本的に無税だとよく耳にするため、その結果、シンガポールは徐々に張永などの移民に選ばれる国へと発展した。同時に、張永はシンガポール市民になることも説明した。すべては会社の発展とハイディアオの国際市場への準備のためである。

3-2 事例から要素考察

本節においては以上の事例から考察要素を抽出していく。

まずは、アリババのジャック・マーの事例から金銭的リスクを分類された。生じさせる要因そのものを取り除くという意味と考える。予測できるリスクから、成功した場合に得られるであろうリターンと、万が一失敗した場合に発生する最大予想損失額を見比べて、リターンが、とろうとしているリスクに見合わなければ、自洗に予防する。そのため、杭州雲有会社を設立し、有効的に235億円の損失を事前に回避する。

次には、第一、中国の芸能人の例、蔡依林の美脚、林嘉欣(カリーナ・ラム)の顔、莫文蔚の美脚、ラン・ランの手から取り戻せないリスクを分類された。つまり、一旦発生すると、重大な結果をもたらす可能性が大きいリスクである。そのため、先入観から取り入る、健康に関わるすべてのリスクを対象にしなくてはならない。発見されたリスクの中から、個人に重大な結果をもたらすと思われるものと、重大性の判断が困難なものを選定する。損失発生メカニズムや事故の発生する可能性だけを捉え、その発生可能性を最小限コントロールにする。また、王思聰の例から考察してみると、リスクの発生可能性を下げる、もしくはリスクの影響の大きく予測にする。特定したリスクに対して、リスクの発生確率小さくてもリスクの影響の大きさを大きく評価される。そのため、対策をとることである。たとえば、「自分の学歴が低くても、子供たちに最高の教育を受ける。最小限にリスクを抑える対策だと該当と考える。ある意味で、富裕層の人は社会的地位を確保する手段だと考える。

最後に海底撈張と舒夫婦の例から考察してみると、法律的风险を回避すると考える。

中国でよく言われているように、「ビジネスを始めるのは簡単で、維持するのは難しいである」。自分の基盤を保護したい場合、マネージャーに最も一般的に使用される方法は「税の回避」であり、移民はこれらの人々が「税を回避する」ための最良の方法だと富裕層の人々を認識される。シンガポールの例から、教育面でも教育環境が良く、水準が高く、比較的国際的であるなど、多くのメリットがある。張と舒夫婦の子供たちにもそこで勉強している。また加えて、シンガポールは「ガーデンシティ」としても知られており、環境も公共の安全も良好である。もう一つの利点は利便性である。日本のようにシンガポールのパスポートは189カ国でビザフリーである。旅行にとっても便利で、ビザの手間を省くことができる。2017年の海外への中国人移民の総数は1万人でした。2018年の海外への移民の総数は15,000人に達し、50%増加した。ロシアからの移民はわずか7,000人で、中国からの移民の総数はロシアの2倍である。また、去年は108,000人の金持ちが他国への移住を選択し、その13.9%が中国本土出身である。現在、中国の裕福な移民への熱意は衰えておらず、移民の数は今後も増え続ける可能性がある。富裕層の人に対して、法律的リスクを回避できる一方、教育または健康上にも確保できることは一石二鳥の名案だと思われる。

以上の述べたように、目に見えるリスクを分類し、中国の富裕層の人は目に見えるリスクつまり、予測できるリスクを回避する。

3-3 見えないリスク事例収集

未来に対する未知のリスクー李嘉誠とイギリス投資

ここでは紹介したい例は、香港の大富豪李嘉誠（りかせい）の例であった。李嘉誠は、香港最大の企業集団・長江実業グループ創設者兼会長である。2013年度世界長者番付によれば、その資産は310億米ドルとされ、世界8位の富豪である。かつてはアジア全域で最も富裕な人物であり、華人としては世界一の資産家であった。そして、長男の李沢鉅（ヴィクター・リー）時価総額8500億香港ドルに上る22社の上場企業を持つ長江集団を引き継いだ。李沢鉅の総資産は2900億香港ドル以上となり、李嘉誠氏の昨年の1708億香港ドルを抜けて中国一の富豪となった。

李沢鉅は1985年に米スタンフォード大学を卒業し、21歳に父が創設した長江集団に入社した。長江基建の分割上場を担当したことがあり、長江基建の主席を務めた。2003年に

米情報誌「タイムズ」に「世界の商業界で最も影響力のある人物」の1人に選ばれた。

2017年に一線都市と二線都市が売買制限政策を実施した後、李嘉誠は住宅価格の高さの存在を利用して、本土のすべての物件を売却することを選択し、開発のためにイギリスに目を向けた。それははじめるばかりわけではなく、中国証券網によると、2010年から李嘉誠家族はイギリスの公共事業へ投資し、ガス、電力、水道会社合計約3375.89億人民元（5.35兆円）である。

写真7 李嘉誠とイギリス投資



(出典：[https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ipn=r&ct=201326592&cl=2&fm=detail&lm=-1&hd=undefined&latest=undefined©right=undefined&st=-1&sf=2&fmq=&fm=detail&pv=&ic=undefined&nc=1&z=0&sc=&showtab=0&fb=0&width=undefined&height=undefined&face=0&istype=2&ic=utf-](https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ipn=r&ct=201326592&cl=2&fm=detail&lm=-1&hd=undefined&latest=undefined©right=undefined&st=-1&sf=2&fmq=&fm=detail&pv=&ic=undefined&nc=1&z=0&sc=&showtab=0&fb=0&width=undefined&height=undefined&face=0&istype=2&ic=utf-8&word=%E6%9D%8E%E5%98%89%E8%AA%A0)

[8&word=%E6%9D%8E%E5%98%89%E8%AA%A0](https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ipn=r&ct=201326592&cl=2&fm=detail&lm=-1&hd=undefined&latest=undefined©right=undefined&st=-1&sf=2&fmq=&fm=detail&pv=&ic=undefined&nc=1&z=0&sc=&showtab=0&fb=0&width=undefined&height=undefined&face=0&istype=2&ic=utf-8&word=%E6%9D%8E%E5%98%89%E8%AA%A0)

[8&word=%E6%9D%8E%E5%98%89%E8%AA%A0](https://image.baidu.com/search/index?tn=baiduimage&ipn=r&ct=201326592&cl=2&fm=detail&lm=-1&hd=undefined&latest=undefined©right=undefined&st=-1&sf=2&fmq=&fm=detail&pv=&ic=undefined&nc=1&z=0&sc=&showtab=0&fb=0&width=undefined&height=undefined&face=0&istype=2&ic=utf-8&word=%E6%9D%8E%E5%98%89%E8%AA%A0)

また、李嘉誠の長男である李沢鉅（ビクター・リー）は英国の天然ガス会社ウェールズ&スウェストユーティリティーズ（WWU）を買収した。これに先立ち、英国の電力会社と水道会社を買収している。英紙は「李沢鉅氏がイギリスをほぼ買い取った」と報じている。世界の株式市場が低迷する中で、李沢鉅氏は7月25日、WWU社を77億5300万香港ドルで買収した。これは李沢鉅氏が父の後を継ぎ、中国一の富豪になって以降、初の大型取引となる。

次には、WWUを紹介していく。WWUは英国の8大ガス管運営会社の1つ、ウェールズとイングランド西南部を主な市場とし、天然ガス運輸資産の管理や天然ガスの運輸、天然ガ

スメーターサービスを手掛ける。英国の土地面積の6分の1の740万の顧客を持つ。WUを買収後、李沢鉅は3割近くの英天然ガス市場を制覇し、4分の1の英国人に天然ガスを供給することになる。また、同氏傘下の長江基建は、2010年と2011年に英国の電力会社と水道会社を買収しており、同国の約4分の1の電力市場と約5%の水道市場が李ファミリーの資産となった。

2016年6月23日の国民投票の結果、投票者の51.9%がEUを離脱することを選択した、そしてイギリスの欧州連合(EU)離脱は、世界中の株式市場や外国為替市場に衝撃を与えた。その中でイギリスショックの大波にもまれた一人が、旧イギリス領・香港きっての大富豪といわれる李嘉誠であった。イギリスEUの離脱による世界的な株価下落の影響をモロに受け、香港市場に上場する自社グループ企業4社の株価も急落した。イギリスの国民投票後のわずか2営業日で、714億香港ドル(9600億円)の損失を被ったとされる。

またそれだけではなく、今年(2020年)コロナの影響李嘉誠氏が設立した投資会社が昨年買収した英国のパブチェーン最大手グリーン・キングはこのほど、新型コロナウイルスなどの影響により、パブ79店舗を休業とし、うち25店舗は完全閉鎖し、従業員800人を削減すると発表した。李嘉誠氏が設立した投資会社は昨年、430億香港ドル(約5873億円)でグリーン・キングを買収していた。英国のパブは封鎖措置により3月から休業を強いられ、7月に再開したものの、その後、新型コロナウイルスの感染第2波が発生している。李嘉誠氏の損失額は19億香港ドルに上るといふ。

この結果から考察してみると、リスク非回避的な選択だと考える。コロナでも、イギリスの欧州連合(EU)離脱でも、予測できず、つまり未来に対する未知リスクだと考える。李嘉誠の例から、彼は未来に対する未知の発生可能にも関わらず、積極的に投資を選択する。ただ、李嘉誠にとって"不幸中の幸い"ともいえるのが、英ポンド安である。金融情報サービス会社「S & Pグローバル」によれば、李氏の傘下企業は英国ではポンド建てで資金を調達、決済している。

感情的リスク①スタンレー・ホーの趣味と芸術品投資

ここでは感情的リスクなリスクから考察してみると、まずスタンレー・ホーの例から説明していく。(何鴻燊 1921年11月25日 - 2020年5月26日)は、香港、マカオの実業家である。

写真8 ギャンブルの帝王スタンレー・ホー



(出典：http://t1.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcQ8YNmhrk0qT65vB1VNeHC3gKjo7H95pt5Jb0BfIpg27Br-t29FDT_aARjZd7kd)

香港およびマカオ等において多数の土地を所有すると同時に、娯楽、観光、船舶、不動産、航空や銀行など多種にわたるビジネスを展開している。実に35年以上に亘ってマカオのギャンブル産業界に君臨し続けており、同国におけるカジノの経営権を長年独占していたというその様態をもって、時に「ギャンブルの帝王」、「マカオの盟主」、「カジノ王」などと呼ばされることもある。

こうゆうような彼は芸術品及びアート、宝石などに対する非常に興味を持っている。

1970年建てられた歴史がある「ホテル・リスボア」は老舗ホテルである。懐かしいレトロなネオンに豪華絢爛なロビー、ゆっくりと休める客室、マカオらしいカジノ。一昔前の古き良きマカオを思いっきり感じることができる。そして、何よりこのホテル有名になれる原因はホテル内には「ホテル・リスボア」のオーナーでもある。スタンレー・ホーは個人のコレクション作品をこのホテルで展示されている。金や銀、翡翠や水晶でできた豪華絢爛な美術品の中には数億は下らない品々も！普段目にすることができない豪華なコレクション作品は非常に多いがある。

写真9 翡翠



(出典：<https://tabizine.jp/2019/08/10/278216/>)

写真10 エジプトのツタンカーメン



(出典：<https://tabizine.jp/2019/08/10/278216/>)

ホテルの立地もマカオの中心に位置し、周りには世界遺産や美味しいレストラン、ホテル前にはマカオ全土を網羅するバスターミナルがあり、とても便利なホテルです。

結果から考察してみると、アート、芸術品の投資の長期的なリターンは平均的であり、リスクは高く、流動性は低く、などさまざまなコストが高くなる。一部のコレクターにとって、ユニークで美しいアートワークを所有することの「心理的利益」の喜びと楽しみは言葉を超えている。そのため、スタンレー・ホーの例から中国の富裕層の人たちは、感情的リスクなリスクに積極的投資すると考えた。

感情的なリスク②—中国 賭石と呼ばれるギャンブル

次に考察されたのは、近年中国の富裕層中で流行っている「賭石」というギャンブルあるいは宝石投資の事例から考察していく。

まず、「賭石」ということを明白していく。「賭石」と言うのは、中国で中身の状態が不明な玉と呼ばれる翡翠の原石を購入して、石を切り開いて玉が上等であったり、たくさんあれば儲かるというギャンブルである。また、少ないお金で大きな結果を得ましようと言うのは、運試し要素の強い投機目的のギャンブルとも言える。中国の雲南で流行している宝石に対する投資活動だ。



(出典：<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1625343366348138865&wfr=spider&for=pc>)

「賭石」成功な例は中国の騰沖のボス（本人名前公開したくないため、騰沖のボスと呼ばれる）の例であった。彼は当時、126 万元（2007 万円）をかかり、2 つの大きな材料を購入したが、その結局、全部で 6 個のブレスレットが作られた。ブレスレット 少なくとも 1 つあたり 32 万（509 万円）を超える価値があり、6 個合わせて、少なくとも 192 万元（3060 万円）もう 1 つの材料はひび割れが少なく 92 万（1466 万円）を超える価値がある。つまり、押し出されるブレスレットはおよそ 3 倍以上の価値となる。

「賭石」失敗な例は中国で有名な「ビッグジェイドキング」（本人名前公開したくないため、ニックネームを呼ぶ。）と呼ばれるの例であった。彼は当時、1188 キログラムで、基本価格は 800 万ユーロの石を選んだ。周りの人は彼に買わないように忠告したが、彼は説得に耳を傾けなく、自分自身の好みに原持ち主ミャンマーの 3 人の強力なストーンギャングラーから 4000 万人民元（6.38 億円）を支払って購入したが、つまり、1 キログラムあたり 4 万人民元（64 万円）である。その結局、この石は使える素材が少なく、作ったブレスレット 1 個だけであり、18 万元（287 万円）で売られた。つまり、およそ 3982 人民

元（6.34 億円）損失した。

結果から考察してみると、芸術品のコレクションでも、「賭石」ことでも取引であり、人々は賭けることつまり「心理的利益」の喜びを満足させる方法である、ここでは富裕層の人たち金の数にも関わらず、非合理的に趣味を満足するため、積極的に投資する活動だと思われている。

迷信的なリスク—富豪たちと中国の風水

目に見えないリスクのところで、最後は価値観的なリスクから考察していく。

まず風水ということを明白していく。風水とは古代中国の思想で、都市、住居、建物、墓などの位置の吉凶禍福を決定するために用いられてきた、「気の流れを物の位置で制御する」という思想。「堪輿（かんよ）」ともいう。

搜狐新聞（中国の大手新聞サイト）のデータによると富裕層の人は 98%以上が、ビジネスを行うことは風水に注意を払うことであると信じている。その中で、59%が事業を行う前に風水を信じ、49%が事業を行った後に風水を信じていた。また、富裕層の人は 99%は毎年香を燃やして仏を崇拝し、89%は毎年特定の場所に香を燃やして仏を崇拝するために特別な旅行をする。さらに、企業を経営している経営者の富裕層の人たちは個人の 79.2%は、専門の風水コンサルタントを持っている、93%は毎年風水コンサルタントを雇わなければならない。

また、富裕層の人たちは 98%を占める善行を行い、そのうち 67%は風水コンサルタントの提案に従って善行を行う。彼らは、風水関連の本を読んで、風水知識を向上させる金持ちは、毎年 66.7%を占め、そのうち 61%が風水コンサルタントから提供された関連本である。

さらに、主要な投資および重要なプロジェクトについては、重要なプロジェクトの設立前に風水コンサルタントに関与した富裕層の人々は 96.1%を事前確認する、およびそれらの 52.2%が投資または重要なプロジェクトを放棄するために風水コンサルタントによって拒否される可能性がある富裕層の人たちは風水と数理学の基本原則を新たに理解した人が 21.3%、民俗風水の経験しか持たない人が 78.7%を占めた。ということを指摘されてた。

「台湾工業の父」王永慶と風水投資

王永慶（おう えいけい）は台湾の台湾プラスチックグループの創業者。「台湾の松下幸之助」「台湾工業の父」「経営の神様」と言われている。かつては台湾一の富豪とされ、フォー

ブスの 2007 年度世界長者番付では世界第 8 位の富豪となった。

写真 13 王永慶



(出典：<https://wiki.mbalib.com/wiki/Image:%E7%8E%8B%E6%B0%B8%E5%BA%86.jpg>)

王永慶は最初は貧しかった。王永慶のおじさん王水源（ワン・シュイユアン）は、シンディアン（シンドリアン）の山岳地帯でドラゴンと鍼治療のポイントを探していた、偶然に曾子南（ソウ・シナン）と出会った。曾子南は、王永慶の家族が「黄金の洞窟を保持するスピリットモンキー」を再建および調整するのを手伝い、王永慶の家族「北堂洞窟に座っている黄金のライオン」「山の洞窟で虎と戦う」「フィッシャーマンズプレッディングネット」（中国風水の一種話し方筆者通訳）家族の墓を転居し、保証書に署名した。王水源は、「富は国の敵にな

る可能性がある」と述べ、善を行うには時間がかかり、富は持続する可能性があると説明した。

したがって、王永慶自身の努力に加えて、王家の祖先の墓の風水も彼に大きな影響を与え、王家の財産を止められず、将来の世代がお金を稼ぐのは難しいと信じている。その後、台北の敦化北路（DunhuaNorthRoad）の201番に非常に壮大な建物があり、これは台湾プラスチックグループの本社である。

ヤン・ラン（中国で非常に有名な司会者）はインタビューの中でワン・ヨンチン氏に尋ねた：ワン氏、多くの人が今日の成果を達成できると言っていますが、あなた自身の努力に加えて、あなたの家族の風水もとても良いです、それは本当ですか？

王永慶は答えた：世界のいたるところに風や水はあります！なんと言っても、世界のどこにも風水もあります！はい、世界のどこにも風水はあります。あなたはそれを信じてもあるし、そしてあなたはそれを信じなくてもあります！

（ヤン・ランインタビューより筆者通訳）

結果から考察してみると、王永慶の活動は一見見ると、非合理的な活動だと言われても、信じてるもののために、積極的にチャレンジすることを選ぶだと考える。

3-4 事例から要素考察

本節では、本節においては以上の事例から考察要素を抽出していく。

目に見えないリスクを3種類わけて、一つ未来に対する未知のリスク、二つ感情的なリスク、三つ迷信的リスクを分るさせた。

一つ目李嘉誠の例から見ると、コロナでも、イギリスの欧州連合（EU）離脱でも、予測できず、つまり未来に対する未知リスクだと考える。李嘉誠の例から、彼は未来に対する未知の発生可能にも関わらず、お金の損失にもかわらず、可能性があれば、すでに、積極的に投資を選択する。もちろんここでは李嘉誠のようなスーパー富裕層の例だけではなく、中国において、さらに多くの富裕層の人が未来に対する知らなくても、積極的に投資を選択する。

二つ目は、感情的リスクを検証するため、主に趣味を満足つまり、「心理的利益」の喜びを満足させる、スタンレー・ホーの趣味と芸術品投資の例と中国の富裕層間に流行ってる「賭石」の例から検証した。その結果、芸術品のコレクションでも、「賭石」ことでも取引であり、人々は賭けることつまり「心理的利益」の喜びを満足させる方法である、ここでは富裕層の人たち金の数にも関わらず、非合理的に趣味を満足するため、積極的に投資する活動だと思われている。

三つ目は、迷信的なリスク—富豪たちと中国の風水の事例から、明らかに非合理的な活動だと知っても、富裕層の人が自分自身信じているものを支払う。また、王永慶の例から、たとえ非合理的な活動だと言われても、信じてるもののために、積極的にチャレンジすることを選ぶだと考える。

以上の事例から、挙げられ例の中で、合理的と非合理の投資活動があるのため、従って中国の富裕層の人たちは目に見えないリスクを積極的に投資することを検証した。

4. 仮説検証

本章では、前述べた中国の大富豪の事例からさらに検証していたが。さらに、仮説「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する」を検証するため、今章においてはインタビュー調査を行った。

調査対象は中国人の社長二人、サラリーマン一人をインタビュー行った。個人情報を保護するため、本研究の中で、調査対象の名前のアルファベットで代わる。その結果について、前章の事例取集踏まえて、本章で詳しく分析していく。

4-1 インタビュー検証

まず今回は前節の研究を踏まえてリスクを目に見えるリスクと目に見えないリスクを分類された。

その中、目に見えるリスク、つまり測れるリスク、金銭的なリスク、取り戻せないリスク、法律的なリスク。と目に見えないリスクを未来に対する未知のリスク、感情的なリスク、迷

信的なリスクを基づいて（詳しく内容を前章参照してください）、インタビュー項目は以下のように設置された。

インタビュー質問項目

リスクに対してどう思いますか？

今までどのような投資活動を行ったのか？なぜですか？

発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか？

子供の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか？いくらかかっても大丈夫ですか？（その理由）

税金に関して回避したことがありますか？（あればどのようなことを通して回避するのですか？）

これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるですか？

あなたの趣味は何ですか？

趣味のために、投資活動お行おうですか？

あなたの信じてるものは何ですか？それをためにを信じて投資行いますか？（合理・非合理？）

そして、調査対象の背景について以下の通りで紹介していく。個人情報を保護するため、調査対象の名前のアルファベットで代わり、及び働く会社は詳しく載せない。

対象① Wさん 56才 男性 旅行会社を経営している社長 年収およそ 8000 万元程度
（12 億円）

対象② Lさん 34才 女性 教育に関する会社を経営している社長 年収およそ 7500 万元程度（12 億円）

対象③ Mさん 35才 女性 上海ある外資企業社員 年収 70 万元（1114 万円）

今回インタビュー調査対象は全員中国人なので、インタビュー調査言語は中国を対応した。通訳は筆者通訳であった。なお、具体的インタビューの内容は添付資料として追加された。結果に関して、次の節で分析していく。

4-2 結果分析

本節では、インタビューの結果に基づいて、考察したいと思う。また、第三章で主に中国のスーパー富裕層の人を中心に事例収集したため、本節ではプチ富裕層つまり、最上層（富裕層）の人たちを中心に検証していく。

まず、目に見えるリスクは回避的ということから分析していく。ここでは前章で紹介された、金銭的なリスク、取り戻せないリスク、法律的のリスクからそれぞれインタビューの内容を含めて、分析していた。

金銭的なリスクについて

L:那我不相信的,我是无神论者。如果说是投资的话我是会计算出来我的收益和汇报进行投资的。

L:なら私は信じないよ、無神論者だからですね、でも、もし投資にかかわることなら、私は投資する前利益とリターンいくらもらえるか計算し、投資することにします。

(Lさんインタビューより抜粋)

Lさんの答えから、富裕層の人たちは金銭的なリスクに臨む時、利益とリターンを事前に精算し、できるだけリスクを回避することを明白した。

取り戻せないリスクについて

① 健康

我:就算概率很小,您有给您自己买什么健康保险吗?

私:発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか?

W:这个我不是很清楚啊你姨妈给我买的,应该什么人身安全意外险还有预防癌症的什么的都有。

W:これは詳しくことが覚えてないかな、妻は人身事故保険とか、重大な病気を予防する保険とか、買ってるだよ。

(Wさんインタビューより抜粋)

我：这样呀，接下来的问题是，虽然不确定性很高，您有买过什么健康保险吗？

私：なるほどですね、発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか？

M:这个是必须买的，也算是给自己一个安心。

M:これは必ずのことですよ、自分にとって安心するためですね、

(Mさんインタビューより抜粋)

WさんとMさんの答えから考察してみると、健康に関する保険加入することがあった。つまり発生確率が小さくても、健康に関わるリスクは積極的に回避することを明確にした。

② 教育

我：虽然姐姐现在已经是社会人了哈，但在姐姐小的时候您对姐姐的教育重视吗？为了姐姐能够上好学校是不是花再多的钱也没关系呀？可以说一下您的理由吗？

私：お姉さんは今社会人ですけど、子供の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか？いくらかかっても大丈夫ですか？（その理由）

W：这个还不够明显吗？你姐姐英国爱丁堡大学毕业哈哈哈哈哈。。。那肯定的啊教育花多少我都愿意

W：これは明らかでしょ、あなたの姉さんはイギリスのエジンバラ大学の卒業生だから（笑）、まあまあ、教育のためならいくらでもかかるだよ。

(Wさんインタビューより抜粋)

我：哈哈是的，接下来针对xx（M姐的孩子的名称）的教育，您想让她去什么学校呀，打算花多少呀？为什么呀？

私：それもそうですね、次にはMさんはxxちゃん（Mさんの子供）の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか？いくらかかっても大丈夫ですか？その理由聞いてもいいですか？

M:现在的话是在上海的一家还不错的幼儿园吧，以后的话孩子要是愿意就送出国念书，多涨涨世面的同时去海外也可以积累更高的人脉。

M：今なら上海で評判が悪くない幼稚園で勉強しますね、まあまあ将来なら、もし xx ちゃんも意見なかったら海外に留学させようと思います。視野広げますし、幅広く人脈にもてくれるかもしれませんね。

(M さんインタビューより抜粋)

教育に関してはここで M さんと W さんのインタビュー内容を抜粋したが、基本的には今回インタビューの三人と共に、子供の教育のためなら、いくらをかかっても、大丈夫な答えを出した。このことから、例えば、発生確立が小さくても、取り戻せないリスクについて富裕層の人は積極的に回避することを分かった。

法律的なリスクについて

W：比如说可以把公司注册到税收洼地，享受当地的财政奖励政策和核定征收政策。还有就是利用企业性质进行税务优化，比如个人独资企业或者合伙企业的情况下是不需要缴纳企业所得税的。还可以拆分工司，现在小微企业是免收企业增值税的（季度收入 30 万元），所以会成立子公司。

W：たとえば、税の不況に会社を登録し、地域の金銭的インセンティブポリシーと承認された回収ポリシーを楽しむことができる。課税を最適化するために企業性を利用することもある、たとえば、単独の所有権またはパートナーシップの場合、企業所得税を支払う必要はない。会社を分割することもできる。現在、微小企業は企業付加価値税（四半期収益 30 万元以内、つまり 480 万元以内）が免除されているため、子会社を設立する。

(W さんインタビューより抜粋)

法律的のリスクに関してはは W さんのインタビュー内容から分析した。主に税金のところにおいて、W さんは今まで様々な回避することを行った。従って、W さんの例から、富裕層の人は法律的なのリスク特に税金において、積極的に回避することが明確していた。

次には、目に見えないリスクに対して、積極的に投資を選択することを検証していく。ここでは主に、未来に対する未知のリスク、感情的なリスク、迷信的なリスク。

未来に対する未知のリスクについて、

我：我举个例子啊，针对于接下来未知的事情，特别是也不知道会发生什么，以及发生的概率是多少，你还会坚持接下来的决定吗？

私：これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるですか？

W:当然会啊，生意人怎么可能畏畏缩缩呢？是吧

W：もちろんでしょ、経営者としては、未知に対することでも恐れずにでしょ。

(Wさんインタビューより抜粋)

我：我做一个假设，比如这次新冠疫情，针对于接下来未知的事情，特别是也不知道会发生什么，以及发生的概率是多少，你还会坚持接下来的决定吗？

私：例えば、今回コロナウイルスのように、これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるですか？

L:疫情的确是比较突然的,但我想我不会因为对于未知的害怕就停掉我接下来的投资打算以及事业规划的。

L：確かに、コロナはとても突然なことですよ、でも私なら未来が知らないから今の投資活動や将来の事業計画を辞めることないと思いますよ。

(Lさんインタビューより抜粋)

未来に対する未知のリスクにおいて、インタビューの調査結果は、三人共に例え将来発生のことを知らなくても、積極的に投資することを選ぶという答えを出った。つまり、ここでは未来に対する未知のリスクは積極的にチャレンジすることを検証したと思う。

感情的なリスクについて

我：您的爱好是什么？有没有关于投资方面的一些喜好？

私：Wさんの趣味は何ですか？趣味のために、投資活動お行うですか？

W:平时收集一些古董呗，算投资吧，买点字画古玩啊什么的

W：日常なら、アンティークをコレクションするね、投資ですね、アンティークとか書道とか絵画とかねえー（中国の歴史があるの絵とアンティーク）

(Wさんインタビューより抜粋)

Wさんのインタビューの内容から分析することより、個人の好み、感情、特に趣味に関することは、お金と関係なく積極的に投資することを分かった。つまり、富裕層の人は感情的なリスクにも積極的に投資していることを検証した。

迷信的なリスクについて

我：叔叔您信佛吧，会因为一些宗教信仰放弃投资什么的吗？或者敢于投资什么的吗？

私：Wさんは仏教を信じますね？それをために投資行いますか？（合理・非合理？）

W：这个我肯定是信的，宁可信其有，不可信其无啊。投资的话佛像吧？

W：これ信じるよ、信じたほうがいいじゃない、投資っていうか、仏像とかかなあー

我：哈哈哈一定很贵吧？

私：高いですよ。

W：还行吧，有贵的。

W：まあまあだね、高いものあるよ。

(Wさんインタビューより抜粋)

Wさんのインタビュー内容に基づいて、富裕層の一部の人たちはは迷信することが分かってきた。しかし、ここでは検証不足の部分として、一部の人は迷信により、投資を選択するが、一部の人はリスクを回避することを選択する。ここでは本論文の限界として、これからもっと詳しく資料を調査し、検証したいと思う。ここでは、一応Wさんの答えに基づいて、迷信により、リスクを積極的に選択すると認定される。

5. 結果まとめ

本章では主に3章と4章の結果をまとめしていく。従って「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的に選択する。」という結論を導く。

5-1 仮説の結果まとめ

本研究においては、中国の富裕層の事例から「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する。」という仮説を検証した。本論文の研究方法として主にドキュメント分析とインタビュー調査を用いて、富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択するという結果を導びく。

したがって、中国の富裕層の人とリスク諸側面から分析し、リスクを再定義し、異なる視点から6章分けて、考察していた。それぞれは、第一章、「はじめに」においては、本論文の研究目的及び問題意識を解釈する。第二章、「先行研究」本研究に入る前に先に研究対象説明及びリスクに関する定義をこの章で、明白していく。第三章「仮説説明」においては、第二章の調査を前提として、さらにリスクに関する分類と中国の大富豪たちの事例を合わせ説明していく。第四章「仮説検証」においては、筆者はインタビュー調査に基づいて、3人対象のインタビュー結果を整理し、仮説検証をさらに検証していく。第五章「結果まとめ」においては以上前四章分析された結果を再び整理していく。第六章「本論文の限界と将来の研究方向」においては、少なくとも本研究の調査対象は中国の富裕層の人を中心に考察された結果のため、地域、文化、民族の差異により本論文においては、限界とこれからの研究方向を明白していく。

本論文は以上の流れに基づいて「富裕層の人はリスクに対する認知と評価ー中国の事例から考察ー」をテーマとして、ナイトの研究に基づく、リスクの本質を発見及び再定義していく。そして、仮説「富裕層の人はリスクが好きだが、富裕層の人は目に見えるリスクは回避する、目に見えないリスクは積極的選択する。」を検証し、結果を導く。

6. 本論文の限界と将来の研究方向

本章では、前5章の内容を踏まえて、本論文の限界とこれからの研究方向を説明していく。

6-1 本論文の限界

本論文の限界としては本研究の調査対象は中国の富裕層の人を中心に考察された結果のため、地域、文化、民族、国籍など様々な要素の差異により富裕層の考え方も多らかに違う。

また、今回の調査は主にドキュメント分析とインタビューより考察し、出た結論なので、もし、将来できれば、定量化分析にも考えようと思う。

そして、今回はコロナ（2020年卒論）の関係で密な接することを防ぐために、元々インタビュー調査の対象は、コロナの影響で大幅に減少されたようになった。様々の制約条件により、導いた結果は多少これからの研究をずれる可能性があるかもしれない。これからも注意しながら、もし機会があればこの研究を踏まえて、さらに精確性を追求していく。

6-2 将来の研究方向

今回の論文においては、ただ富裕層の立場から出発し、富裕層の人は、リスクに対する認知することを考察した。これからの研究方向としては、定量的かつ論文の精確性を導く同時、特定したリスクに対して、リスクの発生確率及びリスクが顕在化した場合の影響の大きさを、定量的または定性的に把握するつもりである。例えば、リスク評価の手がかりとするためのものであり、リスク算定には、「シナリオ分析法」、「シミュレーション」、「リスクマトリクス」などを活用していきたいと思う。

また、中国の富裕層に限らず、将来もしチャンスがあれば、世界的の富裕層の人はリスクに対する認知と評価を定量、定性的に分析していきたいと思われる。

謝辞

本論文の作成にあたり、終始適切な助言と丁寧な指導を下された小幡准教授（指導教官）に深く感謝します。また、林准教授（副指導教官）や、木村専任講師（副指導教官）及びお世話になった他の研細部に渡る指導を頂きました。ここに感謝の意を表します。

加えて、ご多忙にも関わらず、快く調査にご協力頂いたに感謝致します。

調査にあたり、お時間をとってご協力いただいたLさん、Wさん、Mさん、にも感謝申し上げます。

最後に、同研究室のメンバーの方々、常に刺激的な議論を頂き、精神的にも支えられました。誠にありがとうございました。

参考文献

- 「财富没有永恒的主人」王辰（2020）中新网出版
- 「ソフトバンクグループ」2020年3月決算説明会
https://group.softbank/system/files/pdf/ir/presentations/2019/earnings-presentation_q4fy2019_01_ja.pdf
- 「グローバル資産レポート」
<file:///C:/Users/kyomi/Downloads/csri-global-wealth-report-2019-jp.pdf>
- 財新网「月収1000元にも満たない6億人はどこにいるのか」
<http://www.caixin.com/>
- 「絶対貧困層、富裕層の人数は？ 中国人の収入の実態」 2011年11月6日 澁谷 司
https://news.biglobe.ne.jp/international/1106/jbp_201106_5938201234.html
- Knight, F.H. (1948), Risk, Uncertainty and Profit, Houghton-Mifflin, Boston, MA,
邦訳『危険・不確実性および利潤』, 東京文雅堂書店, 奥隅栄喜訳
- ファンド用語集 GP（無限責任組合員）LP（無限責任組合員）
http://accel.or.jp/fund_glossary/gp/
- 马云用1.2%的股份控制蚂蚁金服的股权设计 - 知乎
<https://zhuanlan.zhihu.com/p/25220338>
- 「朗朗的手买了多少保险，他的手能跨几度？」2020-04-28 江都在线
<http://www.jd-tv.com/yule/47352.html>
- 「48岁莫文蔚给自己的腿上3千万保险？」蓝猫娱乐 18-12-18
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1620188752258124976&wfr=spider&for=pc>
- 「揭秘女星身上最贵部位：有人给眼皮买百万保险」北京时间 2017-11-20
<https://news.china.com/socialgd/10000169/20171120/31689037.html>
- 「明星身上的保险，蔡依林腿5000万，范冰冰脸1亿，她的胸部值13亿」笑笑故事会 18-05-15
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1600532405071226553&wfr=spider&for=pc>
- 「从王思聪的留学经历中，我们能发现什么？」51offer 留学 2017-08-08
<http://app.myzaker.com/news/article.php?pk=5989e8c41bc8e0fb4c000034>
- 「海底捞老板“套现移民”退场，986亿成新加坡首富，移民原因俩字」
<https://www.163.com/dy/article/FV6LK3HQ0531QHVR.html>

「海底捞刚刚上市，创始人便选择移民国外？张勇的回答令人惊讶」

<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1659138998034461743&wfr=spider&for=pc>

「シンガポールの税制の概要と各種優遇制度」 2014年9月1日 谷中和也 日東京税理士界 VolumeNo. 692 【8】

https://www.tokyozeirishikai.or.jp/common/pdf/tax_accuntant/international/global_201409.pdf

「英国脱欧 更加坚定了李嘉诚撤资 1000 亿的信念」 金市全威 2016-11-01

https://www.sohu.com/a/117853806_229628

「李泽钜收购天然气 几乎“买下英国”」 观察者网综合 2012-07-31

https://www.guancha.cn/Business/2012_07_31_87906.shtml

「盘点赌王何鸿燊的那些天价收藏」 7 哥说八卦 2020-06-06

<https://xw.qq.com/cmsid/20200606A0IIPM00>

「古き良きマカオを感じるなら「ホテル・リスボア」」

<https://www.oricon.co.jp/article/241761/>

30 年来最成功的赌石案例都在这了，很难找全的！

https://www.sohu.com/a/252536645_775842

「王永慶家族風水師」 墓石刻名為證 2018-11-27

<http://www.pinlue.com/article/2018/11/2704/287671366005.html>

添付資料

インタビュー調査原本

Wさん、インタビュー原本

我：W先生，好久不见，接下来因为我的毕业论文的关系需要您的配合我进行一个采访。麻烦了呀。

私：Wさん、お久しぶりです。これから修士論文の関係でインタビューさせたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

W：好的没问题。

W：はい、大丈夫だよ。

我：首先第一个问题是，您觉得什么是风险？

私：まず、一つ目の質問としては、リスクに対してどう思いますか？

W：风险我个人认为就是对未来的未知的危险进行的一种评估，我不像你们学生啊那么专业（笑）

W：リスクだよ、私個人は、リスクということは未来に対する未知の危険に対する評価ということだ。もちろん、あなたのような学生たちみたいに専門知識を把握している。

我：就算概率很小，您有给您自己买什么健康保险吗？

私：発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか？

W：这个我不是很清楚啊你姨妈给我买的，应该什么人身安全意外险还有预防癌症的什么的都有。

W：これは詳しくことが覚えてないかな、妻は人身事故保険とか、重大な病気を予防する保険とか、買ってるだよ。

我：虽然姐姐现在已经是社会人了哈，但在姐姐小的时候您对姐姐的教育重视吗？为了姐姐能够上好学校是不是花再多的钱也没关系呀？可以说一下您的理由吗？

私：お姉さんは今社会人ですけど、子供の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか？いくらかかっても大丈夫ですか？（その理由）

W：这个还不够明显吗？你姐姐英国爱丁堡大学毕业哈哈哈哈哈。。。那肯定的啊教育花多少我都愿意

W：これは明らかでしょ、あなたの姉さんはイギリスのエジンバラ大学の卒業生だから（笑）、まあまあ、教育のためならいくらでもかかるだよ。

我：关于税金规避您怎么看？

私：税金回避とか、法律的风险とか回避したことがありますか？（あればどのようなことを通して回避するのですか？）

W：税金这个东西吧，很多情况，该交的交不该交的也要回避一下。

W：税金というものは状況によるだよなー、必要であれば回避するよ、

我：您回避过哪些税金哪？

私：あればどのようなことを通して回避したことがありますか？

W：这个你就是写论文用吧？

W：これって卒業論文用？

我：对的（笑）您放心不公布您的名字

私：そうなんですよ、安心してください。

W:比如说可以把公司注册到税收洼地，享受当地的财政奖励政策和核定征收政策。还有就是利用企业性质进行税务优化，比如个人独资企业或者合伙企业的情况下是不需要缴纳企业所得税的。还可以拆分工司，现在小微企业是免收企业增值税的（季度收入 30 万元），所以会成立子公司。

W：たとえば、税の不況に会社を登録し、地域の金銭的インセンティブポリシーと承認された回収ポリシーを楽しむことができる。課税を最適化するために企業性を利用することもある、たとえば、単独の所有権またはパートナーシップの場合、企業所得税を支払う必要はない。会社を分割することもできる。現在、微小企業は企業付加価値税（四半期収益 30 万元以内、つまり 480 万元以内）が免除されているため、子会社を設立する。

我：接下来您准备投资什么呀？

私：これからは何を投資するつもりですか？

W：接下来打算投资点公司，股票呀什么的

W:これからだねえー会社とか、株式かねえ。

我：我举个例子啊，针对于接下来未知的东西，特别是也不知道会发生什么，以及发生的概率是多少，你还会坚持接下来的决定吗？

私：これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるのですか？

W:当然会啊，生意人怎么可能畏畏缩缩呢？是吧

W：もちろんでしょ、経営者としては、未知に対することでも恐れずにでしょ。

我：您的爱好是什么？有没有关于投资方面的一些喜好？

私：Wさんの趣味は何ですか？趣味のために、投資活動お行うですか？

W:平时收集一些古董呗，算投资吧，买点字画古玩啊什么的

W：日常なら、アンティークをコレクションするね、投資ですね、アンティークとか書道とか絵画とかねえー（中国の歴史があるの絵とアンティーク）

我：叔叔您信佛吧，会因为一些宗教信仰放弃投资什么的吗？或者敢于投资什么的吗？

私：Wさんは仏教を信じますね？それをために投資行いますか？（合理・非合理？）

W: 这个我肯定是信的，宁可信其有，不可信其无啊。投资的话佛像吧？

W：これ信じるよ、信じたほうがいいじゃない、投資っていうか、仏像とかかなあー

我：哈哈一定很贵吧？

私：高いですよ。

W：还行吧，有贵的。

W：まあまあだね、高いものあるよ。

我：好的谢谢W先生

私：わかりました。Wさんありがとうございます。

W：好的不客气。

W：どういたしまして。

(2020年12月30日 筆者整理)

Lさん、インタビュー原本

我：L姐，你好，接下来因为我的毕业论文的关系需要您的配合我进行一个采访。麻烦您了。

私：Lさん、こんにちは、これから修士論文の関係でインタビューさせたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

L: 好的没问题。

L：はい、よろしく願いします。

我：首先第一个问题是，您觉得什么是风险？

私：まず一つ目の質問ですが、リスクに対してどう思いますか？

L: 这个范围还挺大呀，总体来说的话，我觉得风险就是不确定性，对于接下来要发生的一种不确定性。

L:これは範囲広いですね、まあ、まとめていうと、私はリスクに対する認識は不確実性ですね、つまり将来発生することに対して不確実性ですね。

我:您现在在进行什么样的投资活动呢?

私:わかりました。ありがとうございます、次の質問は今までどのような投資活動を行ったのか?なぜですか?

L:我现在正在做的是人才方面的投资,有点类似与人才育成。比如国内现在网红的形式,我打算把一些优秀的讲师也进行包装,打造成网红的形式。

L:今ですね、主に人材方面投資したいと思います。例えば中国今話題となっている、インフルエンサーのように、今うちの塾優秀な講師を今回コロナのチャンスで、ネット上にインフルエンサーのように影響力を広げたいと思います。

我:就算概率很小,您有给您自己买什么健康保险吗?

私:わかりました。次の質問は発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか?

L:有的呀,比如健康保险什么的。

L:ありますよ、例えば健康保険とかですね。

我:关于孩子教育方面,想问一下,您接下来如果有孩子的话想让她去什么样子的学校呀?花多少钱都没有关系吗?

私:わかりました。ありがとうございます。次の質問は子供の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか?いくらかかっても大丈夫ですか?(その理由)

L: 嗯关于这个问题如果之后有孩子的话我还是想让他/她去国外上学。花费多少钱肯定没关系,最重要的是能不能学到东西成为人才。

L:そうですね。もし、将来子供がいれば、海外で勉強させたいですね、お金の問題がなく、重要なのは勉強ができるかどうかですね、

我:您规避过税金吗?怎么样规避的呀?

私:次には税金に関しての質問ですが、回避したことがありますか?あればどのようなことを通して回避するですか?

L:关于避税的话一般都是进行合法避税的,关于做账方面,可以活用国内的微信或者支付宝,这样的话账目条框就会少很多,随之税金也会少很多。

L:合法的にリスクを回避することは、主に会計のことですね、例えば決算する時、項目が多ければ多いほど、税金にも多くなる、そのため、中国の WeChat とか、アリペイを活用

し、決算項目を減少することはその方法の一つです。

我：我做一个假设，比如这次新冠疫情，针对于接下来未知的事情，特别是也不知道会发生什么，以及发生的概率是多少，你还会坚持接下来的决定吗？

私：例えば、今回コロナウイルスのように、これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるですか？

L：疫情的确是比较突然的，但我想我不会因为对于未知的害怕就停掉我接下来的投资打算以及事业规划的。

L：確かに、コロナはとても突然なことですよ、でも私なら未来が知らないから今の投資活動や将来の事業計画を辞めることないと思いますよ。

我：L 姐有什么爱好吗？有没有什么为了爱好投资过的东西。

私：L さんの趣味は何ですか？趣味のために、投資活動お行うですか？

L：有啊，珠宝算吗？

L：ありますよ。宝石は大丈夫ですか？

我：算的算的，可以问一下您最贵的珠宝首饰多少钱吗？有什么价值吗？

私：もちろん入れます。もしできれば、今まで一番高い宝石はいくらですか？どのような価値ありますか？

L：最贵的话是一颗收藏价值的圣玛丽亚海蓝宝石吧，大概 140 克拉左右

L：一番高いのはサンタマリアアクアマリンですね（宝石の一種）、約 140 カラットがあり、コレクション価値ありますよね。

我：哈哈好的不愧是 L 姐。最后一个问题想问一下您有什么信仰的东西吗？您会为您相信的东西投资吗？即使不理智

私：さすが L さんですね、最後の質問は、あなたの信じてるものは何ですか？それをために信じて投資行いますか？たとえ非合理的でも。

L：你是说宗教吗？

L：宗教ということですか？

我：您可以这样理解。

私：まあまあそれも一種ですね、

L：那我是不相信的，我是无神论者。如果说是投资的话我是会计算出来我的收益和汇报进行投资的。

L：なら私は信じないよ、無神論者だからですね、でも、もし投資にかかわることなら、

私は投資する前利益とリターンいくらもらえるか計算し、投資することにします。

我：好的谢谢姐，辛苦您啦

私：わかりました。本日のインタビューありがとうございます。お疲れ様でした。

L:没事，毕业论文加油

L：大丈夫ですよ、卒論頑張っってね！

(2021年1月2日 筆者整理)

Mさん（インタビュー原本）

我：M姐，好久不见啦，接下来因为我的毕业论文的关系需要您的配合我进行一个采访。麻烦您了呀。

私：Mさん、お久しぶりです。これから修士論文の関係でインタビューさせたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

M:好久不见呀，最近还好吧，毕业论文加油。我积极配合哈

M:お久しぶりですね、最近元気ですか、卒論頑張っってね、積極的に応援しますから。

我：谢谢M姐，首先第一个问题是想问一下您怎么看待风险的？

私：Mさん、ありがとうございます。リスクに対してどう思いますか？

M:リスクの話主要就是对未来不确定性吧。

M:リスクなら、主に未来に対する不確実性ですね

我：您那现在有在进行什么投资活动吗？

私：ありがとうございます、今までどのような投資活動を行ったのか？なぜですか？

M:投資活動の話不動産算吗？我觉得不动产的话是现在中国最稳定的一种投资吧。准备在上海攒钱多买几套房子。

M:投資活動ですね、不動産は大丈夫ですか？不動産なら、たぶん今中国で安定的な投資方ですね、私もこれから上海で不動産を投資したいと思います。

我：这样呀，接下来的问题是，虽然不确定性很高，您有买过什么健康保险吗？

私：なるほどですね、発生確率が小さくても、健康に関する保険加入したことがあるか？

M:这个是必须买的，也算是给自己一个安心。

M:これは必ずのことですよ、自分にとって安心するためですね、

我：哈哈是的，接下来针对xx（M姐的孩子的名称）的教育，您想让她去什么学校呀，打算

花多少呀？为什么呀？

私：それもそうですね、次にはMさんはx xちゃん（Mさんの子供）の教育について将来どのような学校に行きさせたいですか？いくらかかっても大丈夫ですか？その理由聞いてもいいですか？

M:现在的话是在上海的一家还不错的幼儿园吧，以后的话孩子要是愿意就送出国念书，多涨涨世面的同时去海外也可以积累更高的人脉。

M：今なら上海で評判が悪くない幼稚園で勉強しますね、まあまあ将来なら、もしxxちゃんも意見なかったら海外に留学させようと思います。視野広げますし、幅広く人脈にもてくれるかもしれませんね。

我：好的谢谢M姐，接下来的问题是您有做过什么规避税金或者其他法律风险的事情吗？

私：わかりました。ありがとうございます。次には税金に関して回避したこともしくは法律的なリスクを回避することがありますか？あればどのようなことを回避したいか？

M:避税的话现在还没有考虑呀，不过将来买的房子多的话会考虑怎么避免国五条（2013年国务院常务会议确定的五项加强房地产市场调控的政策措施）的房产税（笑）

M:税金を回避することは今までやったことはないですね、もし、将来不動産の数が増加すれば、国五条の不動産税金を回避しようと思います。（笑）

我：比如这次新冠疫情，针对于接下来未知的事情，特别是也不知道会发生什么，以及发生的概率是多少，你还会坚持接下来的决定吗？

私：例えば今回コロナウイルスのもそうですが、これからどのような投資活動を行いましたか？もし、未知のこと発生確率が高くても投資続けるですか？

M:如果是无法预测的话，我应该还是会坚持的。

M：そうですね、もし予測ができなかったら、私の場合は続けると思います。

我：M姐您的爱好是？为了您的爱好您会投资吗？

私：Mさんの趣味は何ですか？趣味のために、投資活動お行うですか？

M:爱好的话收集一些潮玩。也算是投资吧，应该算是有收藏价值。

M：私ならファッション玩具をコレクションすることが趣味ですね、多分投資の一種だと思います。

我：谢谢M姐，最后一个问题是您有什么信仰或者坚信的东西吗？会为了信仰或者坚信的东西进行投资吗？

私：わかりました。ありがとうございます。最後はMさんは信じてるものは何ですか？そ

れをために投資行いますか？たとえ非合理でも？

M:信仰的话倒是没有，不过相信的东西还是有的，我也愿意为了我所相信的花钱。

M：信仰は特にはないですが、信じるものなら、お金かかることでも喜んでいます。

我：好的谢谢姐，辛苦您啦

私：わかりました。本日のインタビューありがとうございます。お疲れ様でした。

(2021年1月2日 筆者整理)